

◆ ドイツ文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

【09～10年次生】

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位
							情報
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	14単位			
学科科目	102単位	(必修46単位，選択必修36単位，選択20単位)					
合計	132単位						

【04～08年次生】

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	102単位	(必修46単位，選択必修36単位，選択20単位)
合計	132単位	

2. 標準配当表

【09～10年次生】

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2 2	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学概説1 ドイツ文学概説2	12 2 2	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2	4	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2 卒業論文	4 6
	選択必修 (36単位)				学科科目A群 学科科目B群	8 12	学科科目A群 学科科目B群	8 8	
	選択 (20単位)		学科科目C群	8	学科科目C群	8	学科科目C群	4	

【04～08年次生】

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウエルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)		4		2		
選択 (10単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい			6			
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	ドイツ語Ⅰ	12	ドイツ語Ⅱ	12	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2 卒業論文	4*
		ドイツ文学入門1	2*	ドイツ文学概説1	2*			6
		ドイツ文学入門2	2*	ドイツ文学概説2	2*			
選択必修 (36単位)					学科科目A群 学科科目B群	8 12	学科科目A群 学科科目B群	8 8
選択 (20単位)			学科科目C群	8	学科科目C群	8	学科科目C群	4

*2008年度より各2単位に分割された。

3. 履修上の注意

① 〈学科必修科目〉について

- (1) 1年次にドイツ語Ⅰとドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ語Ⅱとドイツ文学概説1・2を履修する。ただしドイツ語Ⅰ未修者はドイツ文学概説1・2を登録することはできない。
- (2) ドイツ語Ⅰ・Ⅱについて
 - a ドイツ語Ⅰ・Ⅱは本学科の「学科科目」に、英語は「全学共通科目」の外国語科目に区分されるので、学事センター窓口や掲示板の場所に注意すること。
 - b ドイツ語Ⅰの成績は3名の担当者の合議により12単位が一括して評価される。
 - c ドイツ語Ⅰを修得しなければ、ドイツ語Ⅱを履修することはできない。
 - d ドイツ語Ⅱの成績は3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。
 - e ドイツ語Ⅱを8単位以上修得しなければ、学科科目A・B群を履修することはできない。
 - f 学則第40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するドイツ語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も同条に基づき退学となる。本学科の指定するドイツ語必修科目とは、「ドイツ語Ⅰ」(1年次/12単位)および「ドイツ語Ⅱ(講読)」 「ドイツ語Ⅱ(講読)」 「ドイツ語Ⅱ(会話・作文)」(2年次/各4単位)を指す。
 - g ドイツ語Ⅰを再履修し終えたばかりの者は、学生番号上は3年次生以上となるが、学科科目A・B群を履修できない。学科科目C群は履修可能である。
 - h ドイツ語Ⅱを8単位以上再履修しなければならない者は、学生番号上の何年次生であろうと、学科科目A・B群を履修できない。学科科目C群は履修可能である。
- (3) ドイツ文化・思想史1・2とドイツ言語学1・2は、3年次と4年次に4単位ずつ履修する。どちらを先に履修してもよい。
- (4) 卒業論文(4年次)については、③「卒業論文について」の項を参照。
- (5) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。

② 〈学科選択必修・選択科目〉について

- (1) 学科科目A・B・C群を1年次に履修することはできない。
- (2) 〈学科科目A群〉について
 - a 学科科目A群(文献演習)は選択必修科目である。ドイツ語Ⅰ・Ⅱで修得した語学力をさらに高めるため、いわばドイツ語Ⅲ・Ⅳとしての性格を兼ね備えている。
 - b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、A群を履修できない。
 - c 文献演習は3年次に4科目8単位、4年次に同じく4科目8単位を選択必修すること。
 - d これを8単位を超えて修得しても、文献演習の単位としては8単位分しか認定されない。ただし、余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
 - e 文献演習16単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
 - f 文献演習Ⅰa～ⅠXbは2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に(+)と表示している。
 - g 上記c、d項の「3年次」、「4年次」とは、学生番号上の何年次生であろうと、文献演習を登録する資格を得た初年度およびその次年度を指す。
- (3) 〈学科科目B群〉について
 - a 学科科目B群(ドイツ文学史・ドイツ文学特講・ドイツ語学特講・ドイツ語学演習)は選択必修科目である。
 - b ドイツ文学史Ⅰa～ⅠVbは、およそその半数ずつを隔年開講している。2年間をかけて通史を学ぶことが望ましい。
 - c 文学史をカリキュラム編成の縦糸とするなら、ドイツ文学特講Ⅰa～ⅠVbはジャンルやテーマを主眼とした、いわば横糸にあたる。およそその半数ずつを隔年開講している。
 - d ドイツ語学特講およびドイツ語学演習は、文学と並んで語学への関心を深めつつある人、既習の文法知識の整理を望む人、教職課程履修者を念頭に置いて開講されている。
 - e ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。
 - f 学科科目B群からは、合計20単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
 - g 学科科目B群のうち文学史Ⅰa～ⅠVb、語学特講Ⅰa～ⅠVbおよび語学演習Ⅰa・Ⅰbは2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができない。ただし、文学特講Ⅰa～ⅠVbは2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。重複可能な科目は開講科目担当表の備考欄に(+)と表示している。
- (4) 〈学科科目C群〉について
 - a 学科科目C群は選択科目であり、20単位の修得が必要である。
 - b 学科科目A群とB群の余剰単位は、C群の単位に充当できる。

- c (学科科目C群)の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目はC群の単位に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。
- d 上記c項は2, 3, 4年次生にのみ認められる。教職課程などの免許を取得する場合を除き、1年次生がc項を利用しても卒業単位には認められない。ただし、2年次生の場合は、2年次からの履修が許されている科目しか受講できない。
- e 教職課程・学芸員課程科目(科目コード620000番台, 教育実習Ⅰ・Ⅱと博物館実習を除く)等免許資格関連科目もC群の単位に充当できる。

③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰ・Ⅱおよび文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ登録できない。
- (2) 他の科目と同様に、年度初頭に登録番号によって履修登録しなければならない。
- (3) 上記、学事センターでの履修登録のほかに、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませないと提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、テーマ、指導教員その他の注意事項が、必要書類の配布とともに説明される。
- (4) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本, 簡易製本ないしは黒表紙
 - c ワープロの使用可
 ※ 学科ガイダンスで配布する「卒業に関する規定」「卒業論文についての注意」を参照のこと。
- (5) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 12月9日(木)～12月15日(水)
 - b 場所 学事センター窓口
 - c 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
 - d 部数 2部
- (6) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により、最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。

2005年度以前の開講科目	2006年度以降の開講科目
学科科目A群	
文献演習 I	{ (前) 文献演習 I a (後) 文献演習 I b
文献演習 II	{ (前) 文献演習 II a (後) 文献演習 II b
文献演習 III	{ (前) 文献演習 III a (後) 文献演習 III b
文献演習 IV	{ (前) 文献演習 IV a (後) 文献演習 IV b
文献演習 V	{ (前) 文献演習 V a (後) 文献演習 V b
文献演習 VI	{ (前) 文献演習 VI a (後) 文献演習 VI b
文献演習 VII	{ (前) 文献演習 VII a (後) 文献演習 VII b
文献演習 VIII	{ (前) 文献演習 VIII a (後) 文献演習 VIII b
文献演習 IX	{ (前) 文献演習 IX a (後) 文献演習 IX b

2005年度以前の開講科目	2006年度以降の開講科目
学科科目B群	
(1) ドイツ文学史	
I (中世)	{ I a (前) 中世1 I b (後) 中世2
II (バロック) II (啓蒙)	{ II a (前) バロック II b (後) 啓蒙主義
III (古典主義・ロマン主義)	{ III a (前) 古典主義 III b (後) ロマン主義
IV (19世紀リアリズム)	{ IV a (前) 19世紀リアリズム1 IV b (後) 19世紀リアリズム2
V (20世紀)	{ V a (前) 20世紀1 V b (後) 20世紀2
(2) ドイツ文学特講	
I 文芸学入門	{ I a (前) 文芸学入門1 I b (後) 文芸学入門2
II ドイツ抒情詩	{ II a (前) ドイツ抒情詩1 II b (後) ドイツ抒情詩2
III ドイツ小説	{ III a (前) ドイツ小説1 III b (後) ドイツ小説2
IV ドイツ演劇	{ IV a (前) ドイツ演劇1 IV b (後) ドイツ演劇2
V オーストリア文学	{ V a (前) オーストリア文学1 V b (後) オーストリア文学2
VI 古典主義	{ VI a (前) 文化論1 VI b (後) 文化論2
VII ロマン主義	{ VII a (前) ドイツ語圏文化1 VII b (後) ドイツ語圏文化2
VIII 19世紀文学	{ VIII a (前) 芸術1 VIII b (後) 芸術2
(3) ドイツ語学特講	
I 現代ドイツ語	{ I a (前) 現代ドイツ語1 I b (後) 現代ドイツ語2
II ドイツ語科教育法 I II ドイツ語科教育法 II	{ II a (前) ドイツ語科教育法 I a II b (後) ドイツ語科教育法 I b II c (前) ドイツ語科教育法 II
III ドイツ文法概説	{ III a (前) ドイツ文法概説1 III b (後) ドイツ文法概説2
V 商業ドイツ語1 (ドイツ語学科では「文献講読F (経済) 1」) V 商業ドイツ語2 (ドイツ語学科では「文献講読F (経済) 2」)	{ V a (前) 文献講読F (経済) 1 ※ V b (後) 文献講読F (経済) 2 ※
VI ドイツ語作文	{ VI a (前) ドイツ語作文1 VI b (後) ドイツ語作文2
(4) ドイツ語学演習	
IV ヨーロッパ文化・文明論 (ドイツ語学科では演習 (ヨーロッパ文化・文明論))	{ I a (前) ヨーロッパ文化・文明論1 I b (後) ヨーロッパ文化・文明論2

※また、2010年度開講の以下のドイツ語学特講科目については、次のとおり対応し、同一科目とみなす。

- (1) Va (前) 文献講読・言語
 Va (前) 文献講読・経済 (2009年度開講)
 Va (前) 文献講読F (経済) 1 (2006年度～2008年度開講)
 V商業ドイツ語1 (2005年度以前開講)
- (2) Vb (後) ドイツ語通訳入門A } 隔年開講
 Vc (後) ドイツ語通訳入門B }
 Vb (後) ドイツ語通訳入門B (2009年度開講)
 Vb (後) 文献講読F (経済) 2 (2006年度～2008年度開講)
 V商業ドイツ語2 (2005年度以前開講)

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
必修科目	外国語	220601	ドイツ語Ⅰ	12	通年		1		
			ドイツ語Ⅰ（文法）			北島 玲子		Aクラス	
			ドイツ語Ⅰ（文法）			佐藤 朋之		Aクラス	
			ドイツ語Ⅰ（文法）			小泉 進		Bクラス	
			ドイツ語Ⅰ（読本）			三輪 玲子		Aクラス	
			ドイツ語Ⅰ（読本）			中井 真之		Bクラス	
			ドイツ語Ⅰ（会話）			林 エルケ		Aクラス	
			ドイツ語Ⅰ（会話）			HAMM Heinz		Bクラス	
			220701	ドイツ語Ⅱ	4	通年		2	
				ドイツ語Ⅱ（講読）			北島 玲子		Aクラス
				ドイツ語Ⅱ（講読）			佐藤 朋之		Bクラス
			220801	ドイツ語Ⅱ	4	通年		2	
				ドイツ語Ⅱ（講読）			高橋 明彦		Aクラス
				ドイツ語Ⅱ（講読）			中村 朝子		Bクラス
			220901	ドイツ語Ⅱ	4	通年		2	
				ドイツ語Ⅱ（会話・作文）			菅野 カーリン		Aクラス
				ドイツ語Ⅱ（会話・作文）			林 エルケ		Bクラス
			220109	ドイツ文学入門1	2	春	中井 真之	1	
			220110	ドイツ文学入門2	2	秋	中井 真之	1	
			220207	ドイツ文学概説1	2	春	中村 朝子	2	
			220208	ドイツ文学概説2	2	秋	中村 朝子	2	
			220408	ドイツ文化・思想史1	2	春	菅野 カーリン	3・4	
			220409	ドイツ文化・思想史2	2	秋	菅野 カーリン	3・4	
			220305	ドイツ言語学1	2	春	HAMM Heinz	3・4	
			220306	ドイツ言語学2	2	秋	HAMM Heinz	3・4	
			220500	卒業論文	6	通年	ドイツ文学科教員	4	

学科科目A群・B群（選択必修科目）・・・36単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目A群	224402	文献演習Ⅰa	2	春	佐藤 朋之	3・4	+
		224403	文献演習Ⅰb	2	秋	佐藤 朋之	3・4	+
		224502	文献演習Ⅱa	2	春	三輪 玲子	3・4	+
		224503	文献演習Ⅱb	2	秋	三輪 玲子	3・4	+
		224602	文献演習Ⅲa	2	春	高橋 明彦	3・4	+
		224603	文献演習Ⅲb	2	秋	高橋 明彦	3・4	+
		224703	文献演習Ⅳa	2	春	HAMM Heinz	3・4	+
		224704	文献演習Ⅳb	2	秋	HAMM Heinz	3・4	+
		224804	文献演習Ⅴa	2	春	北島 玲子	3・4	+
		224805	文献演習Ⅴb	2	秋	北島 玲子	3・4	+
		224903	文献演習Ⅵa	2	春	中井 真之	3・4	+
		224904	文献演習Ⅵb	2	秋	中井 真之	3・4	+
		225002	文献演習Ⅶa	2	春	小泉 進	3・4	+
		225003	文献演習Ⅶb	2	秋	小泉 進	3・4	+
		225105	文献演習Ⅷa	2	春	菅野 カーリン	3・4	+
		225106	文献演習Ⅷb	2	秋	菅野 カーリン	3・4	+
		225205	文献演習Ⅸa	2	春	中村 朝子	3・4	+
		225206	文献演習Ⅸb	2	秋	中村 朝子	3・4	+

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択必修科目	学 科 科 目 B 群	(1)ドイツ文学史							
		223105	ドイツ文学史 I a (中世1)	2	休講		3・4		
		223106	ドイツ文学史 I b (中世2)	2	休講		3・4		
		223210	ドイツ文学史 II a (バロック)	2	休講		3・4		
		223211	ドイツ文学史 II b (啓蒙主義)	2	休講		3・4		
		223307	ドイツ文学史 III a (古典主義1)	2	休講		3・4		
		223308	ドイツ文学史 III b (古典主義2)	2	休講		3・4		
		223406	ドイツ文学史 IV a (ロマン主義1)	2	春	佐藤 朋之	3・4		
		223407	ドイツ文学史 IV b (ロマン主義2)	2	秋	佐藤 朋之	3・4		
		223512	ドイツ文学史 V a (19世紀リアリズム1)	2	秋	小泉 進	3・4		
		223513	ドイツ文学史 V b (19世紀リアリズム2)	2	休講		3・4		
		223601	ドイツ文学史 VI a (20世紀1)	2	休講		3・4		
		223602	ドイツ文学史 VI b (20世紀2)	2	春	HAMM Heinz	3・4		
		(2)ドイツ文学特講							
		228106	ドイツ文学特講 I a (文芸学入門1)	2	休講			3・4	+
		228107	ドイツ文学特講 I b (文芸学入門2)	2	休講			3・4	+
		228206	ドイツ文学特講 II a (ドイツ抒情詩1)	2	春	中村 朝子		3・4	+
		228207	ドイツ文学特講 II b (ドイツ抒情詩2)	2	秋	中村 朝子		3・4	+
		228308	ドイツ文学特講 III a (ドイツ小説1)	2	休講			3・4	+
		228309	ドイツ文学特講 III b (ドイツ小説2)	2	秋	高橋 明彦		3・4	+
		228407	ドイツ文学特講 IV a (ドイツ演劇1)	2	春	三輪 玲子		3・4	+
		228408	ドイツ文学特講 IV b (ドイツ演劇2)	2	秋	三輪 玲子		3・4	+
		228508	ドイツ文学特講 V a (オーストリア文学1)	2	春	DRASCHAN Jürgen		3・4	+
		228509	ドイツ文学特講 V b (オーストリア文学2)	2	秋	DRASCHAN Jürgen		3・4	+
		228610	ドイツ文学特講 VI a (文化論1)	2	休講			3・4	+
		228611	ドイツ文学特講 VI b (文化論2)	2	休講			3・4	+
		228701	ドイツ文学特講 VII a (ドイツ語圏文化1)	2	春	*MOTTINI Roger		3・4	+
		228702	ドイツ文学特講 VII b (ドイツ語圏文化2)	2	休講			3・4	+
		228806	ドイツ文学特講 VIII a (芸術1)	2	春	*飯田 道子		3・4	+
		228807	ドイツ文学特講 VIII b (芸術2)	2	秋	*佐藤 直樹		3・4	+
		(3)ドイツ語学特講							
		223011	ドイツ語学特講 I a (現代ドイツ語1)	2	春	DUPPEL 高山 Mechthild		3・4	
		223012	ドイツ語学特講 I b (現代ドイツ語2)	2	秋	菅野 カーリン		3・4	
		223021	ドイツ語学特講 II a (ドイツ語科教育法 I a)	2	春	中井 真之		3・4	}ドイツ語学科との合併科目
		223022	ドイツ語学特講 II b (ドイツ語科教育法 I b)	2	秋	三輪 玲子		3・4	
		223023	ドイツ語学特講 II c (ドイツ語科教育法 II)	2	春	MEYER Andreas		3・4	
		223033	ドイツ語学特講 III a (ドイツ文法概説1)	2	休講			3・4	
		223034	ドイツ語学特講 III b (ドイツ文法概説2)	2	休講			3・4	
		223090	ドイツ語学特講 V a (文献講読・言語)	2	春	高橋 亮介		3・4	ドイツ語学科との合併科目, 履修要覧p.77の※参照
		223091	ドイツ語学特講 V b (ドイツ語通訳入門A)	2	秋	木村護郎クリストフ		3・4	}ドイツ語学科との合併科目, 隔年開講、履修要覧p.77の※参照
		223092	ドイツ語学特講 V c (ドイツ語通訳入門B)	2	休講			3・4	
		223063	ドイツ語学特講 VI a (ドイツ語作文1)	2	春	菅野 カーリン		3・4	
223064	ドイツ語学特講 VI b (ドイツ語作文2)	2	休講			3・4			
(4)ドイツ語学演習									
223073	ドイツ語学演習 I a (ヨーロッパ文化・文明論1)	2	春	HOLLERICH Jean-Claude		3・4	}ドイツ語学科との合併科目		
223074	ドイツ語学演習 I b (ヨーロッパ文化・文明論2)	2	秋	HOLLERICH Jean-Claude		3・4			

学科科目C群（選択科目）・・・20単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群 文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小泉進	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すI)	2	休講	コーディネータ 永井敦子	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すII)	2	休講	コーディネータ 長町裕司	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてI	2	休講	コーディネータ 小林章夫	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてII	2	休講	コーディネータ 小林章夫	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120008	日中文化交渉論 文化の越境— 詩歌の翻訳	2	秋	雫雪艶	2～4	文学部共通科目 [100名]
		他学科開講科目★	127206	美学I	2	春	樋笠勝士	2～4
127207	美学II		2	秋	樋笠勝士	2～4	(他) 哲学科	
125701	古代哲学史		4	秋	荻野弘之	2～4	(他) 哲学科	
128301	中世哲学史		4	春	佐藤直子	2～4	(他) 哲学科	
128110	近世哲学史		4	秋	大橋容一郎	2～4	(他) 哲学科	
128003	現代哲学I		2	春	コーディネータ 樋笠勝士	2～4	(他) 哲学科, 隔年, 輪講	
128004	現代哲学II		2	休講		2～4	(他) 哲学科, 隔年	
127905	芸術学I		2	春	*平山敬三	2～4	(他) 哲学科	
127906	芸術学II		2	秋	*西村清和	2～4	(他) 哲学科	
169449	西洋史特講(中世・ルネサンスの歴史と美術)		2	秋	児嶋由枝	3・4	(他) 史学科	
169463	西洋史特講(近現代の政治と社会)		2	春	井上茂子	3・4	(他) 史学科	
556008	西・西米美術史B-1		2	休講		2～4	(他) イスパニア語学科	
556009	西・西米美術史B-2		2	休講		2～4	(他) イスパニア語学科	
263005	新聞論I		2	春	橋場義之	2～4	(他) 新聞学科, [100名]	
263006	新聞論II		2	秋	橋場義之	2～4	(他) 新聞学科, [100名]	
263104	放送論I		2	春	渡辺久哲	2～4	(他) 新聞学科	
263105	放送論II		2	秋	音好宏	2～4	(他) 新聞学科	
263311	雑誌論I		2	春	*米田綱路	2～4	(他) 新聞学科	
263312	雑誌論II		2	秋	*米田綱路	2～4	(他) 新聞学科	
263503	出版論I		2	春	*米田綱路	2～4	(他) 新聞学科, [100名]	
263504	出版論II		2	秋	*米田綱路	2～4	(他) 新聞学科, [100名]	
263204	映画論I		2	休講		2～4	(他) 新聞学科, 隔年開講	
263205	映画論II		2	休講		2～4	(他) 新聞学科, 隔年開講	
			ドイツ語学科開講の「専門分野」のうち「ドイツ語研究」, および「ドイツ語圏研究」★				2～4	(他) ドイツ語学科
その他			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)		各開講科目担当表を参照		2～4	20単位まで選択科目に算入可

★本学科の推薦する他学科開講科目。